家庭でできる、実験レシピ!

保 大人といっしょに!

【実験26:どこまでふくらむ?】

― 推奨クラス:プライマリークラス・ミドルクラス ―

■実験の流れ

「重(じゅう)そう」と「おす」をまぜるとどうなるかを、実験でたしかめましょう。

■実験の手順

①ティッシュペーパーに重そう大さじ1ぱいをつつみこみ、ジプロックに入れます。

②おす100ミリリットルをジプロックに入れ、空気をぬいてふくろの口をしっかりととじます。

③1メートルいじょうはなれたところから、観察(かんさつ)します。

④10分(ぷん)くらいたったら、観察は終(お)わりです。

※保護者の方へ
実験が終わったらジプロックの口をあけず、ハサミで袋の下の「はし」を少し切るなど、本体に少し穴をあけて中の気体を完全に抜いてから処分してください。

■用意するもの

A5サイズくらいのジプロック、または厚手(あつで)のチャック付(つ)きぶくろ、

重そう、おす、計量(けいりょう)スプーン

プラスチックコップ

【実験を始める前に】

■実験を始める前に実験のやりかたをよく読(よ)んで、さいごにどうなるか、考えて(予想:よそうして)みましょう!

[　　]

【実験が終わったら】

■予想したことと、実験の結果(けっか)は同(おな)じでしたか? もしちがっていたら、その理由(りゆう)を考えましょう。

[　　]

【考えるヒント】

○重そうの量(りょう)や、おすの量を変(か)えて実験してみましょう。